

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF59M-2224PCF	電 流	MAX 6 A（AWG#22）	
DF59M-2628PCF		電 圧	AC/DC 300V（注4）		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	DC6V 以下, 100mA で測定する。	45 mΩ 以下	○	—
機械的性能	繰り返し動作	20 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 45mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗: 45mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗: 45mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 以下の温度条件で2回のリフローを行う。 リフロー部：ピーク温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予熱部：150～180℃ 90～120秒 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、3秒の条件にては んだ付けを行う。 但し、端子に力には加えないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 °C、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。	○	—
備考 （注1）通電時の温度上昇を含む。 （注2）結露のないこと。 （注3）基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。 （注4）定格電圧は並列配置時に弊社推奨パット間寸法：1.6mm以上にて配置した場合に適用。 IEC 60664 および JIS C 60664による「電圧実効値 300Vにおけるプリント配線材料 必要沿面距離」					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	KI. AKIYAMA	14. 05. 07
			検 図	HK. UMEHARA	14. 05. 07
			担 当	SZ. ONO	14. 05. 07
			製 図	SZ. ONO	14. 05. 07
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-356514-01		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF59M-1S-H(21)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL667-0041-5-21	△ 1/1